

平成 2 8 年

第 6 回防府市議会定例会

一 般 質 問

1 2 月 1 2 日 (5 人)

1 橋本 龍太郎・2 今津 誠一・3 牛見 航・4 山田 耕治
5 曾我 好則

1 2 月 1 3 日 (5 人)

6 高砂 朋子・7 三原 昭治・8 山本 久江・9 藤村 こずえ
10 清水 力志

1 2 月 1 4 日 (4 人)

11 石田 卓成・12 久保 潤爾・13 和田 敏明・14 河村 孝

1 2 月 1 5 日 (4 人)

15 山根 祐二・16 吉村 弘之・17 田中 健次・18 安村 政治

No.	1	橋本 龍太郎
質 問 事 項		要 旨
1	「教育のまち日本一」をめざす防府市の教育について	(1) 今後の防府の子どもたちのあるべき姿について (2) 道徳教育、偉人教育について (3) 歴史教育について (4) 集団宿泊活動と土曜授業の現状について (5) 主権者教育について (6) 高校への臨時期日前投票所の設置について

No.	2	今津 誠一	
質 問 事 項			要 旨
1 中小企業支援センターの創設			本年の6月議会でこの提案をした。 これに対し、『防府市には「地場産センター」がある。ここの経営改善を図り、中小企業支援センターに勝る環境を整備したい。』との回答があった。 この回答に対し、私は『その考え方は間違っているし、不可能である。理由は、そもそも「地場産センター」と「中小企業支援センター」の事業目的は異なる。「地場産センター」は山口県内の旧2市6町の工芸に関わる地場産業の育成発展を図る目的で創設されたもので、防府市内の中小企業の振興を図ることを目的とした「中小企業支援センター」とは似て非なるものである。仮に「地場産センター」の経営改善が図れたとしても、それは防府市の中小企業の振興には直結しない。又、両センターのスタッフの質的・量的格差は歴然としている。「地場産センター」は僅か3名のスタッフが広域内で従事しているが、事業効率は極めて低い。一方、先進市、富士市の「産業支援センター」は、飛びつきり優秀なセンター長とスタッフを10数名配置し、適切な指導・助言により即効性のある事業を行っている。』と申し上げた。 現在、富士市の産業支援センター f-Biz のセンター長 小出宗昭氏は、全国に f-Biz の姉妹センターの創設に努めておられるが、防府市もこの動きに注目しつつ、防府市独自の中小企業を支援するセンターの創設に努めるべき。 (1) 地方創生の核心的政策は何と考えるか。 (2) 如何にして「地場産センター」の質的向上を図るのか。 (3) 富士市の産業支援センター f-Biz のセンター長 小出宗昭氏の講演をどの様に聞いたか。 (4) 防府市に f-Biz の姉妹センターを創設することを強く求める。
2 ふるさと納税の拡充			今年度、返礼品を100品目程度に増やし、寄附金は件数・金額共過去最高を記録している。今後、返礼品をさらに200品目程度に拡充し、一気に寄附金を増やして貰いたい。その為の具体策を示せ。
3 うつくしいまちづくり ～落ち葉の清掃～			街路樹等の落ち葉を効率的に清掃する機械を導入し、うつくしいまちづくりを進めて欲しい。

No.	3	牛見 航
質 問 事 項		要 旨
1	防府市のグランドデザインについて	(1) 市民や有志が目指すべき防府市のグランドデザイン、ビジョンについて伺う。 (2) 防府市の未来に向けて最優先で取り組むべきだと考えるものを具体的に伺う。
2	公民館の建て替えについて	(1) 公民館建設にあたり ・安心、安全 ・地域活性 ・利便性 以上の3点についてどのような考えをお持ちか伺う。 (2) 公民館の現在の利用状況について伺う。

No.	4	山田 耕治
質 問 事 項		要 旨
1 新庁舎建設について		(1) 現在の市庁舎は、施設自体の老朽化や耐震性への不安から、新たな庁舎の建替えについて具体的な検討が進められている。根本的な施設自体の老朽化や耐震性を考えるのであれば、早期に建替えることが最優先と考えるが如何か？ (2) 平成２７年に新庁舎に対するアンケートを実施されているが、アンケートの結果をどう分析しているのか？ (3) 庁舎を使用する職員の意見は？毎日、勤務される職員の調査は当然されるべきと感じている。簡単に調査も出来ると思うが、何故、職員に対してのアンケートは実施しないのか？ (4) 庁舎の機能性を考慮した場合、災害拠点は外せないと認識するが、熊本・大分等の自然災害を想定した場合の教訓は？ (5) 現在、進められている駅北公有地エリアは、現庁舎に比べて、概算事業費が、３０億円強増えると見込まれる。純粹に、庁舎の機能と役割を考えると、そこまでの予算を掛けてまで推し進めようとする意図が理解できない。駅北開発と庁舎建設は分けて考えるべきでは？ (6) 議員の有志が、市民に対して庁舎の位置に対するアンケートを実施しているが、結果をどう捉えているのか？

No.	5	曾我 好則
質 問 事 項		要 旨
1 市庁舎の建て替えについて		(1) 重要な項目が議論されていないことについて 防府市庁舎建設基本構想・基本計画検討委員会において、既に『駅北公有地エリア』を選定したが、選定した際に委員に配布された資料には、概算事業費、想定規模、現有地の跡地利用、新庁舎周辺の市街地開発や渋滞対策及び佐波川が氾濫した場合の庁舎の在り方など、極めて重要な項目を検討した上で選定していないのではないか。 (2) 委員に専門家が少ないことについて 検討委員会のメンバーには、街づくりの専門家が3名しかいないが、防府市の未来を左右するビッグプロジェクトに委員16名中、専門家が3名とは余りにも少ないのではないか。 (3) ルルサスの検証について 防府市庁舎建設基本構想・基本計画では、『新庁舎の建設を長期的なまちづくりの取組へとつなげ、本市の発展を展望していくための基本的な考え方を示すものです。』とあるが、中・長期的なまちづくりの指針である防府市都市計画マスタープランには庁舎の建て替えすら上がっていない上、市街地開発事業で行ったルルサスと同様、単発で終わってしまうことを懸念している。現在、ルルサスでは、図書館を間借りなどしているが、一般会計や特別会計を含め、いくら繰り出しているか。また、ルルサスに54億円を投じた検証を庁舎建て替えにどう生かされるのか。
2 入札制度について		(1) 最低制限基準価格について 本市も国や県にならない入札制度を設けていると思われるが、最低制限価格制度において、最低制限基準価格を設ける必要性は何か。 (2) 工期の設定について 工期の設定について、どの工事にも標準工期はあり目安とすべきであるが、入札募集情報を見ると何月何日限りとある。対等な立場として工期の変更は可能なのか。 (3) 施工実績の不要について 一般競争入札では、品確法により、不適格業者を排除する意味も含まれているが、指名競争入札の場合、施工実績が不要ならば不適格業者の受注が可能と思われることについて、どう考えているのか。

No.	6	高砂 朋子
質 問 事 項		要 旨
1	「発達障害者支援法」の改正による今後の取り組みについて	(1) 乳幼児期における早期の気付き・早期支援のための取り組み状況を伺う。 (2) 専門員が保育所などを巡回し、保護者へ助言をする「巡回支援専門員整備事業」、家族支援強化のための「ペアレントメンター」、「ペアレントトレーニング」、「ペアレントプログラム」などの導入についてのご所見を伺う。 (3) 新年度開設予定の児童発達支援センターの概要を伺う。 (4) 乳幼児期から青壮年期までライフステージに応じた教育・福祉・医療・就労などの支援を切れ目なく行うことが重要となるが、今後の取り組みについて伺う。
2	学校トイレの改修について	(1) 先般、文科省より発表された山口県の洋式化率は全国最低。市内小中学校トイレ洋式化の現状と今後の取り組みを伺う。 (2) 屋外トイレの改修整備が必要では。

No.	7	三原 昭治
質 問 事 項		要 旨
1	防府市消防団の団員確保と消防団員の報酬、費用弁償の支給取り扱いの変更について	(1) 消防団は、地域の消防防災体制の要として重要視されていますが、近年、全国的に消防団員の減少が深刻な問題となっています。防府市においては、平成28年度における団員数はほぼ充足しているとのことです。しかし、少子高齢化の進展や社会環境の変化などから、今後、不足が懸念されますが、その対策と対応は。 (2) 消防団員は、それぞれが仕事を持つ傍らで、平時・非常時を問わず、その地域に密着した活動を通し、市民の生命と財産を守るという重要な役割を担っておられます。その対価として、防府市からわずかながらの報酬や費用弁償が支給されています。この支給取り扱いが、新年度から変更されるとのことですが、その理由は。

No.	8	山本 久江
質 問 事 項		要 旨
1	子育て支援について	(1) 子どもの医療費無料化制度を中学校卒業まで拡充することについて (2) 産後うつ予防の取組みについて (3) 子育て世帯に対する住宅リフォーム助成制度の補助拡大について
2	情報公開条例について	第5条（請求権者等）及び第20条（出資法人及び指定管理者への要請）の改正について

No.	9	藤村 こずえ
質 問 事 項		要 旨
1	道路行政について	(1) 都市計画道路松崎植松線は、昨年度部分供用されたことにより、広域的な幹線道路として交通の流れが大きく転換され、通過交通が市道三田尻西浦線へ流れこみ、華城小学校前の交通量は以前よりも大幅に増加した。そこで、都市計画道路松崎植松線の残区間の整備が急務と考えるが、部分供用している現状の検証と今後の見通しについて伺う。 (2) 市道三田尻西浦線の道路整備の手法について伺う。
2	華城小学校の校舎整備について	華城小学校校舎は老朽化が激しく、危険箇所もあるが、今後の対応について伺う。
3	「（仮）トップランナー合宿誘致プロジェクト」の推進について	長距離の合宿地としての距離表示等おもてなし対策の進捗状況について伺う。

No.	10	清水 力志
質 問 事 項		要 旨
1	国民健康保険料について	防府市の国民健康保険料は山口県内でも低い水準ではあるが、家計における国保料の負担は大きいのが現状である。 引き下げをご検討頂きたいが、どうか。
2	地域公共交通について	高齢化が進む中で、地域間を結ぶ公共交通機関が必要。 今後の計画をお伺いしたい。

No.	1 1	石田 卓成	
質 問 事 項			要 旨
1	市庁舎建て替えの問題について	進め方に問題があるのではないかと。	
2	地域住民の移動手段の確保について	生活難民の発生を防ぐために、山口市や宇部市のようにコミュニティバスを走らせて欲しいが、市としての考えを伺いたい。	
3	市役所の雰囲気づくりについて	雰囲気を改善するため他市との人事交流を実施して欲しいが、市としての考えを伺いたい。	
4	農業関係の事業の周知方法及び、高齢化による地域農業の危機について	各種事業の周知を資格者全員にすべきであるとするが、市としての考えを伺いたい。	
5	空き家バンク制度と農地情報の周知方法について	空き家と農地の情報を市のホームページ上でセットで紹介すべきであるとするが、市としての考えを伺いたい。	
6	消防通信指令システムの県内共同運用について	大規模災害に備えて通信指令センターだけは県内各本部で共同運用し、指揮命令系統を一本化すべきであるとするが、市としての考えを伺いたい。	
7	陳澄波の油絵『東台湾臨海道路』について	福岡のアジア美術館から油絵を返却して貰い、台湾嘉義市との国際交流を発展させて欲しいが、市としての考えを伺いたい。	

No.	1 2	久保 潤爾
質 問 事 項		要 旨
1 子育て支援について		防府市においても待機児童が発生しているようであるが、市としては、この問題の解決にどのように取り組んでいくのか。
2 コミュニティビジネスについて		6月議会においても質問させていただいたが、多様化する行政需要への対応、また地域問題の解決のために、コミュニティビジネスの推進を行ってはどうか。

No.	13	和田 敏明
質問事項		要 旨
1	運動広場の設置について	前回の質問から３年が経とうとしている。 私なりに適地を探し提示したが、現在、どのように検討されているか。
2	耕作放棄地について	(1) 近年、防府市の耕作放棄地の推移は、どのような傾向にあるのか。 (2) 耕作放棄地が周囲に及ぼす環境面や衛生上などの影響はあるのか。 (3) これまで耕作放棄地の解消に向け、どのような対策が行われてきたのか。併せて、今後、どのような対策が必要と考えているのか。

No.	1 4	河村 孝
質 問 事 項		要 旨
1	子どもとスマートフォンについて	(1) 子どものスマートフォン普及、ネットいじめや危険なネット勧誘等のスマートフォンに関するトラブル発生の実状について (2) 現在の学校における情報モラル教育や児童・生徒の相談窓口等の対策について (3) 現在の保護者への情報モラルの啓発活動の取り組みや相談窓口等の対策について (4) 過去に県が行った「子どもネットサポーターの養成講習」などの地域ぐるみによる対策の取り組みについて
2	グローバル社会への対応について	(1) 学校現場における外国人児童・生徒、保護者を含めた対応について (2) 対応のスタッフ、S CやS S Wなどの専門家の充実による「チーム学校」の推進について (3) 外国籍の方への市庁舎での相談窓口、ホームページでの対応など、市全体としてグローバル社会への対応について

No.	15	山根 祐二
質 問 事 項		要 旨
1 期日前投票について		(1) 平成28年11月13日執行の防府市議会議員選挙における、期日前投票の実施状況について伺う。 (2) 本市の期日前投票における問題点は何か伺う。 (3) 今後改善すべき事項の取り組みはどうか。
2 山頭火ふるさと館について		(1) 山頭火ふるさと館建設進捗状況はどうか。 (2) うめてらす駐車場の利用状況はいかがか、山頭火ふるさと館開館後の混雑の対応はどのように考えているか伺う。

No.	16	吉村 弘之
質問事項		要 旨
1 障がい者就労支援について		(1) 本市における障がい者就労人口は何人か。
		(2) 障害者総合支援法に基づく実績は。
		(3) 山口県工賃向上計画における本市の役割はどのようなになっているか。
		(4) 本市における事業所の取り組みはどのようなになっているか。
		(5) 本市における現在の支援策と今後の取り組みについて
2 企業誘致について		(1) 工場用地取得補助金の予算確保はどのように考えているか。 (2) 今後の企業誘致をするための用地が必要であるがどのような展望を考えているか。 (3) 都市計画マスタープラン見直しに企業誘致のための項目がどのように盛り込まれる予定か。

No.	17	田中 健次	
質 問 事 項			要 旨
1 公契約条例について			市の公契約（建設工事・業務委託・指定管理）において、労働者の適切な労働条件等を確保するため、公契約条例等を制定することが必要と考えますが、市執行部のご見解を伺います。
2 都市計画道路について			(1) 都市計画道路の見直しがされましたが、現在の整備状況はどうなっていますか。また、現在、事業に着手している路線はどこですか。 (2) 市執行部として、次に事業着手が必要と考えている路線はどこですか。 (3) 次の路線については、今後どのような整備方針ですか。 ア 松崎植松線の西側部分 イ 環状一号線の佐波地域側部分
3 青少年科学館について			(1) 現在は文化施設としての位置づけで総合政策部 文化・スポーツ課が所管していますが、生涯学習施設として、教育委員会 生涯学習課の所管に戻すべきではないですか。 (2) 生物、地学等の準備室等が充分ではなく、施設の整備拡充を検討すべきではないですか。

No.	18	安村 政治
質 問 事 項		要 旨
1 公共事業における市内業者の受注機会の確保について		(1) 本市発注の公共事業の過去５年間の部門別の契約金額はいくらか。 (2) そのうち市内業者の部門別の契約金額と割合はいくらか。 (3) 下請けに入っている市内業者の部門別の契約金額と割合はいくらか。 (4) 本市における市内業者の受注確保をどのように行っているか。
2 動物愛護について		(1) 野犬の現状把握とその対策について (2) 民間愛護団体が建設する保護施設（シェルター）に対する助成について (3) 民間愛護団体が動物愛護活動を行う場合の公共施設利用の減免について (4) 民間愛護団体との野犬対策における連携をどのように考えておられるか。 (5) 不妊去勢手術費用助成制度はどのようなになっているのか。

